

進路だより

川口市立戸塚中学校 45期
進路通信 1号
令和6年4月16日(火)

進路実現への第一歩

45期の生徒たちは、1年生では職業について、2年生では上級学校について調べるなど、進路について学習をしてきました。職業について調べることで、働くことについての意識を高めたり、進路学習や高校の先生方から話を聞くことで、卒業後の進路について具体的に考えたりしました。

そんな45期もついに3年生となり、自分の進路について考え、決定する段階となりました。皆さんは今、どのような進路を考えているでしょうか。



進学を希望している人は、公立高校、私立高校、専修学校や通信制高校など様々な道があります。今は、自分がどこを目指すべきなのか判断するための知識を増やす必要があるかもしれません。学力だけを指針にせず、進学先を選ぶための『目的』をはっきりさせていきましょう。

就職し、中学校を卒業したあと働く道を選択する人は、「自分がどのくらいその仕事に就きたいのか」と自分に問いかけてみましょう。「その仕事が自分に合っているか」という適性だけを追い求めず、仕事への情熱や意欲をもって続けていける道を探していきましょう。

「進路を考える」とは……？

では、これからの1年間、よい進路決定を行うためには、何を考えればよいのでしょうか。良い高校に行く、良い大学に行く……それはいったい何のためでしょうか。

下の図を見てください。これは皆さんの人生を年齢で区切ってグラフ化したものです。義務教育を終え、高校を卒業し、大学を卒業したあと就職した人は、このような年齢の重ね方をします。

入学まで 6年	小学校 6年	中学 3年	高校 3年	大学 4年	仕事 24歳から65歳まで 42年	老後 66歳から……？
------------	-----------	----------	----------	----------	----------------------	----------------

これを見ると、「仕事」をしている時間が、最も長いことがわかります。さらに言うと今は65歳が定年退職となっていますが、今後70歳定年の時代になるかも……。このことから皆さんにとって良い進路とは「自分にとって良い仕事に就く」と考えることもできます。

ただ、いまはまだ「就きたい仕事」が思いつかない人も多いと思います。また、1年先、5年先、10年先には思いもつかない新しい仕事が生まれているかもしれません。

こんな話を聞くと不安かもしれませんが、今は「目の前の課題」を1つ1つ確実に達成しつつ、4月の目標、1学期の目標と期間を区切って目標を立ててみてください。

自分なりの良い生き方を考えていけるよう、この1年間、一緒に頑張っていきましょう！



■ 保護者の皆様へ

これから1年間『進路だより』を中心に、進路の情報を発信していきます。3学年職員を中心に、全校職員が丸となって全力で指導してまいります。保護者の皆様には今後、書類の作成・提出など、今まで以上にご協力をお願いすることが増えると思いますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

1学期中に進路希望調査を配付いたします。ご家庭で話し合ってください、今のお考えをご記入ください。